



現象の概要

- ・現象の概要

例> How long do we have?

残された時間は？

시간은 얼마나 남았지?

時間は どの程度 残ったか

(『ドクター・ハウス』)

⇒ 同じ事柄に対する「言語化 (encoding)」において、日本語と韓国語の間にどのような違いが見られるか

2023/6/10

第48回 関西言語学会

研究の目的と分析方法

- ・ リサーチ・クエスション
 - 言語化する「事柄」の情報は、どのような種類のものか
 - 日韓両言語の形式にはどのような構造的違いが見られるか
 - その実現に関わる文法的手段はどのようなものか
- ・ 分析の方法
 - ： 英米TVドラマの同一シーンにおける日韓のセリフを観察

2023/6/10

第48回 関西言語学会

「事柄」の言語化について一本発表の前提

- ・ 言語コミュニケーション上のメッセージとしての「事柄」
 - ：「～が（～を）～する」、「～が～になる」など
 - ・ 事柄を構成する4種類の情報
 - **モト**：人間、生物、事物など（体言で実現）
 - **ト**：動作、行為、状態など（用言で実現）
 - **関係情報**：モノとコトの間の「関係」情報（助詞、活用形式として実現）
 - **付帯情報**：モノの性質、トの様態など
- 例> 二日酔いの **学生** が **うっかり** **イス** を **壊した** - みたいたの - よ
- ：名情報がある形式は、当該言語内でいくつかの選択肢が存在する

2023/6/10

第48回 関西言語学会

「事柄」の言語化について一本発表の前提

- 各情報の言語化形式における選択肢
- 例> 「新しい戦略について様々な側面からじっくり考える」ことを宣言
- これから新戦略を検討する
 - これから新戦略の検討だ
- : 口情報を動詞形にするか、名詞形にするか
- 例> a. 二日酔いの 学生が うっかり イスを 壊した
- b. 学生が 二日酔いで イスを 壊してしまった
- : 付帯情報をものに紐づけるか、ことばに紐づけるか (「連体か連用か」、奥津2007) など

2023/6/10

第48回 関西言語学会

「事柄」の言語化について

- ・ 有意義な疑問
：「各情報は、個別言語でどのように言語化されるのか」
- ・ 先行研究
：移動動詞と経路情報の組み込み方の語彙化パターン（Talmy 1985, 2000）
：移動の事象における経路・様態・ランドマークなどの情報の組み込み方、ナラティブ構成などにみられる諸言語の違い（Slobin 2004）
：日本語と英語における「主観的把握」と「客観的把握」（Ikegami 2015）
：日韓の述語位置における日本語の名詞志向性（堀江2009）

2023/6/10

第48回 関西言語学会

「事柄」の言語化について

- ・「同じ事柄」を調べる方法
：同一テキストに対する訳文（英→日と英→韓）を突き合わせて比較する
（日⇔韓の翻訳テキストを分析する場合に比べて、直接的な「干渉」を緩和できる）
- ⇒ 英米テレビドラマ台詞に対する日本語訳（吹替）と韓国語訳（字幕）を対照し、
事柄の代表的な実現形式である動詞述語文の在り方を中心に観察する

韓国語についてー日本語との共通点

- ・ SOVの基本語順
 - ・ 文法関係の示し方
：「用言語幹＋活用語尾」でより複雑な内容を表す
- 例> 二日酔い-の 学生-가 우っかり 이스-를 喰し-た-みたい-な-の-よ
숙취 학생-이 실수로 의자-를 망가뜨리-는 것 같-은데-요
- ⇒ 事柄に関する多くの情報が述語（文末）に集まる

使用データと調査方法

- ・ 使用データ
：英米TVドラマ（2002～2012年発売のDVD）10作品の日本語吹替と韓国語字幕
 - ・ なぜ日本語「吹替」と韓国語「字幕」なのか
- ①情報量のバランス
：日本語字幕は、吹替より情報量が少ない
（日本語字幕の文字数は韓国語字幕の約8割（尹2021））
- ②文体の性質
：韓国語字幕の文体は日常会話に近い（字幕と吹替にさほど差がない）
：日本語吹替は、字幕より日常会話に近い（聞き手待遇、モカリティの使用）
- ⇒ 同一事象の言語化方式を調べるのに適したテキストは、日本語「吹替」と韓国語「字幕」
（以下、それぞれ「日本語訳」「韓国語訳」）

日本語の述語における3つのパターン

- ・ 述語文におけるズレ
：各言語の訳文における「述語」の在り方を観察
：韓国語訳の動詞述語と、それに対応する日本語訳の間にみられる違いー3つのパターン
（韓国語の場合、日本語構造の再現に制約があるという一貫した傾向を示す）
- パターン① 盗み食いつてるの？
パターン② 昨日知り合った相手に忠義立てか？
パターン③ 息だよ

パターン①

- ・ 名詞形と形式動詞の動詞述語文
：述語が単一の動詞形ではなく、名詞（相当）形式と形式動詞の結合
（動詞性名詞＋「する」など、いわゆる「軽動詞構文」）
：名詞（相当）形式－和語/漢語名詞、動詞連用形、NV形複合語、名詞句など
- (1) a. 盗み食いつてるの？（『ドクター・ハウス』）
b. 남의 음식은 왜 먹어?
人の 食べ物 は なんで 食べるの
(You always eat during break-ins?)

パターン①

- ・ 名詞形と形式動詞の動詞述語文
- (2) a. 書類を色分けしておきました（『アリー・My love』）
b. 탄원서를 색색깔로 분류해 봤어요
嘆願書 を 色別に 分類してみました
(I color-coded the pleadings.)

パターン①

- ・ 名詞形と形式動詞の動詞述語文
：「なる」「行う」など、意味内容が少ない動詞と共起

- (3) a. 降る時はいつも土砂降りになる (『デスバレーの妻たち』)
b. 한번 왔다 하면 역수로 쏟아지곤 한다
一度 降るとなれば ものすごく 降りしきったりする
(But when it does, It pours.)

⇒ パターン①のような構造は、
対応する韓国語訳（及びテキスト全般）に相対的に少なく、情報の盛り込み方が同じではない

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある動詞述語文
：動詞述語文としての構造を維持しているが、述語は動詞形ではない
(各種活用形式の使用が制限される)
：パターン①のような構成から形式動詞を省略

- (4) a. 平均動脈圧を60以上に維持 (『グレイズ・アナトミー』)
b. MAP는 60에 맞춰요
MAPは 60に 合わせて
(Keep M.A.P. at greater than 60, please.)

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある動詞述語文
：パターン①の構成から形式動詞を省略し、「だ/か」で代用
：サ変動詞文における「する」の省略と「だ」の使用（影山1993、新屋2015など）

- (5) a. 昨日知り合った相手に忠義立てるか？ (『シャーロック』)
b. 벌써 의리를 따지시다니 무척 빠르군요
もう 義理を 立てるとは 非常に早いですね
(You're very loyal very quickly)

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある動詞述語文
：パターン①の構成から形式動詞「する」を省略し、「を」で代用
：「VNヲ止め」のほうが「VN止め」より形式面、発話機能面で多様（尹2022）

- (6) a. まさかそれでDNA検査を？ (『ドクター・ハウス』)
b. 맏소사! DNA를 검사하시게요?
そんな DNAを 検査されるんですか
(You're gonna run DNA tests?)

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある述語文
：名詞述語文だが、コト情報は言語化されている例

- (7) a. でも目的は金儲け (『アリー・My love』)
b. 내가 원하는 건 돈다발이야
おれが 欲しいのは 札束だ
(But mainly, I'm in this for the piles, the heaps,
the big piles.)

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある述語文
：名詞述語文だが、コト情報は言語化されている例

- (8) a. 副大統領の兄弟殺して 1か月後には電気椅子送り (prison)
b. 부통령 동생을 살해해서 1달 후 전기의자 신세야
副大統領弟を 殺害して 1か月後 電気椅子(の)身だ
(The man killed the Vice President's brother.
In a month he's getting the chair.)

2023/6/10

第48回 関西言語学会



パターン②

- ・ 形態統語的な「不完全さ」がある述語文
- ： 名詞述語文だが、コト情報は言語化されている例
- ： 「へすぎ」「へつきり」などの接辞で名詞相当形式に

- (9) a. 散らかしすぎよ (『シャーロック』)
- b. 부엌을 난장판을 만들어놨네
- キッチンを 修羅場に したわね

⇒ パターン②で観察される不完全さは、
対応する韓国語訳（及びテキスト全般）にほとんど見られない

2023/6/10

第48回 関西言語学会

19

パターン③

- ・ コト情報の不在
- ： 事柄情報のうち、コトに該当する情報が言語化しない
- ： 動詞及び付随の文法形式の不在

- (10) a. 息だよ (『メンタリスト』)
- b. 입으로 불었어
- 口で 吹いた
- (He blew on it.)

2023/6/10

第48回 関西言語学会

20

パターン③

- ・ コト情報の不在
- ： 事柄情報のうち、コトに該当する情報が言語化しない
- ： 動詞及び付随の文法形式の不在

- (11) a. もしバーマー議員を調べたことが分かれれば 世間は 黒人だからって
- b. 알려지면 흑인이어서 뒷조사를 했다고들 할 걸요
- 知られれば 黒人だから 裏調査を したとか 言いますよ
- (If it leaks out that we're screening Palmer, people might think it's cos he's black.) (『24』)

⇒ パターン③にみられる述語動詞の不在は、
対応する韓国語訳（及びテキスト全般）にほとんど見られない

2023/6/10

第48回 関西言語学会

21

観察結果のまとめ

- ・ 日本語訳に特徴的な述語の在り方
- ： パターン① 名詞形と形式動詞の動詞述語文
- ： パターン② 形態統語的な「不完全さ」がある動詞述語文
- ： パターン③ コト情報（動詞）及び付随の文法形式の不在
- ・ 韓国語訳の傾向
- ： 単一動詞の述語を用いる傾向が強く、上記形式の構造を韓国語で再現するのは制約が多い

⇒ 事柄の言語化において日本語は、
名詞形式を用いる傾向、コト及び関連情報を明示しない傾向が強い

2023/6/10

第48回 関西言語学会

22

日本語におけるコト情報の非言語化（尹2021）

- ・ 「不完全な述語」（尹2016, 2021）
- ： 述語における一部または全部の省略 – 「だ」「する」、述語動詞、モテリテの一部
- ： 各種文法形式の使用に制限、統語的出現位置の制約（従属節の述語位置など）
- ： 音声・文字媒体を問わず様々なテキストで広く観察される

- (12) a. 悲しいけど事実 (だ) (海外ドラマ・字幕)
- b. たった今747がモハーヴェ砂漠の上空で墜落 (しました) (海外ドラマ・吹替)
- c. キツネが難い (なっただんですか) ? (TV広告)
- d. ムギ, 本物のケーキを (持ってきて) (TVアニメ)
- e. コクを出す為にはこうするしか (なかった) (漫画)

2023/6/10

第48回 関西言語学会

23

日本語におけるコト情報の非言語化（尹2021）

- ① 名詞述語文「Aは(が)Bだ」
- ： いゆる「ウナギ文」 – AとBの意味関係は明示されず、推論に任される
- ： コト情報（事柄の内容）及びその関係情報を明示せず、「だ」で代用
- 例> a. 気象情報は田中さんです 気象情報は田中さん [が紹介します]
- b. 自転車はバイク並みのスピードだ 自転車はバイク並みのスピード [を出している]

- ② コト情報が明示されない名詞句
- 例> a. 千年に一人の美少女 千年に一人 [いる/出る (ほど珍しい)] 美少女
- b. 何よりの証拠 何より [明確な] 証拠

⇒ 対応する韓国語文は動詞述語の形式を保持し、コト情報を明示する傾向に

2023/6/10

第48回 関西言語学会

24

日本語の「名詞志向」戦略を支えるもの

- ・ 日本語における事柄の言語化方式
： コト情報（及びそれに関わる情報）に名詞形式を用いる、あるいは明示しない
⇒ 日本語は韓国語に比べて「名詞志向」が強い
- ・ 生産性の高い名詞化の手段
： コト情報及び関連情報をひとまとまりの名詞（相当）形式にする
： 和語動詞の名詞化、NV複合語、接辞（「～すぎ」「～つきり」「～がち」…）による名詞化など
※ V1-V2型複合動詞－複数のコト及び関連情報を一つの動詞に言語化

2023/6/10

第48回 関西言語学会

25

日本語の「名詞志向」戦略を支えるもの

- ・ コト情報と抽象的な関係情報の実現を分離する仕組み
： 形式動詞（及び付随形式）を省略して経済性を高める（情報量・表現力の低下）
： 形式動詞以外の機能語を代用し、抽象的情報（定形性）の実現可能性を回復（ex. 「だか」「を」、「～中」などのアスペクト要素）
⇒ 文における事柄情報の言語化の程度を調整しやすい
- ※ 定形性（finiteness）の役割
： 独立した節における述語が示すとされる文法的特徴（Nikolaeva 2010）
： テンス、アスペクト、モダリティなど
： 事柄における抽象的な関係情報を言語化する装置

2023/6/10

第48回 関西言語学会

26

韓国語との比較

- ・ 名詞化の手段と使用範囲
： 動詞連用形、NV形複合語、接辞による名詞化などは生産性が相対的に低い
- ・ コト情報（動詞）と関係情報（定形性）の分離
： 動詞性名詞と形式動詞（ex. 설명(説明)+하다(する)）の構成は存在するが、形式動詞の省略や他形式による代用は日本語に比べて制約が多い（井上・金1998、塚本2012）

⇒ 文法体系における生産性や頻度、使用ジャンルなどに違いがみられる

2023/6/10

第48回 関西言語学会

27

まとめと今後の課題

- ・ 日本語における言語化戦略
： 韓国語に比べて事柄の情報を名詞形式にする傾向
： コト情報とその関係情報を分離することで、情報の実現程度を調整する
： これらの戦略を支える生産性の高い文法装置の発達

⇒ 事柄情報の「種類」を観察することで、「名詞志向」と言われる日本語の傾向をより具体的に

2023/6/10

第48回 関西言語学会

28

まとめと今後の課題

- ・ 観察対象の拡大
： 主節と一部の従属節の他に、連体節や引用節などの多様な述語位置に対する考察
（「～したて」「～したばかり」など）
： モノやコトの他、付帯情報の実現の仕方に対する考察
： 日韓の「嗜好」と詳細な使用条件

⇒ ことばで明示する情報と明示しない情報の種類が個別言語によって異なり、その実現手段との関わりについて分析を深める必要がある

2023/6/10

第48回 関西言語学会

29

参考文献

堀江 薫 (2009) 「第2章 認知類型論の観点から見た構文の連続性」山梨正明 (編) 『認知言語学のフロンティア』言語のタイプロジー－認知類型論のアプローチ－127-135. 東京：研究社。

Ikegami, Yoshihiko (2015) "Subjective construal" and "objective construal": A typology of how the speaker of language behaves differently in linguistically encoding a situation. *Journal of Cognitive Linguistics* 1, 1-21.

井上 豊・金 漢 守 (1998) 「名詞述語の動詞性・形容詞性に関する見入書－日本語と韓国語の場合」『筑波大学「東西言語文化の類型論」特別プロジェクト研究報告書平成10年度」Part II: 455-470.

影山太郎 (1993) 『文法と語形成』東京：ひつじ書房。

Nikolaeva, I. (2010) "Typology of Finiteness." *Language and Linguistics Compass* 4(12), 1176-1189.

奥津敏一郎 (2007) 『連体節活用？日本語の基本構造と語組』東京：ひつじ書房。

新藤映子 (2014) 『日本語の名詞動詞性の研究』東京：ひつじ書房。

Slobin, Dan I. (2004) *The many ways to search for a frog: Linguistic typology and the expression of motion events*. In: Sven Strömqvist and Ludo Verhoeven (eds.) *Relating events in narrative: Typological and contextual perspectives*, 219-257. Mahwah, New Jersey: Lawrence Erlbaum.

Talmy, Leonard (2000) *Towards a cognitive semantics*, vol. 2. MA: MIT Press.

塚本秀樹 (2012) 「形態論と統語論の相互作用－日本語と朝鮮語の対照言語学的研究－」東京：ひつじ書房。

尹盛振 (2016) 「日本語の動詞字彙における省略・縮約の実現」『社会言語科学』18(2), 19-36.

尹盛振 (2021) ことばの「省略」は何か？東京：大修館書店。

尹盛振 (2022) 「動詞性名詞の述語用法とその談話機能について」日本語学論学会第25回大会口発表表。

2023/6/10

第48回 関西言語学会

30